

厚狭小学校 人権教育参観日

人権講演会

- 誰もが「自分らしく」いられること -



今回厚狭小学校では「自分らしさ」をテーマに講演会を行います。互いの人権について考える貴重な機会になると考えております。講師の児玉典彦様は、下咽頭がんの手術を経て、肉声を失いながらも人工喉頭器を使って話をされています。ご自身の経験をもとに様々な学校で主に生きる大切さについて講演されています。たくさんの生徒や保護者、教職員に慕われる先生の思いが伺える貴重な講演です。ぜひご参加ください。

令和7年 10月 17日【金】

時 間 10:30~11:15

会 場 厚狭小学校 体育館

講演テーマ

誰もが「自分らしく」いられること
～一人ひとりの個性や違いを認め合う～

講師

こだま のりひこ

児玉 典彦 氏

昭和31年 山口県のご出身
大学卒業後、山口県の公立中学校の社会科教員として勤務
美祢市立厚保中学校、下関市立菊川中学校、下関市立川中中学校の校長を歴任後、下関市教育委員会教育長に就任し、『学びが好きな子ども 学びの街下関』を推進、現在 下関市社会福祉協議会理事

厚狭小
子どもも大人も学び場企画